

平成27年9月26日

会員各位

(一社)八代歯科医師会

10/31糖尿病歯周病医療連携研修会への参加のお願い

冠省、用件のみ失礼します。

標記研修会が県歯会館で開催されますが、ちょうどタイミングよく、先日(8/29)の八代歯科医師会学術講演会でも明海大学の辰巳准教授が、歯周病治療によって糖尿病患者のHbA1cが0.4改善するというデータを示され、会員の先生方には記憶に新しいことかと思えます。

結果 歯周初期治療前後の糖尿病パラメーターの比較 ■: 減少

患者	TNF-α(pg/ml)		HOMA-R		HbA1c (%)		BMI	
	治療前	治療後	治療前	治療後	治療前	治療後	治療前	治療後
A	4.8	3.6	2.51	1.44	7.2	6.5	28.3	27.4
B	4.0	2.0	1.07	0.82	7.4	6.6	23.4	22.6
C	4.6	4.2	0.62	1.27	6.3	6.1	22.5	23.3
D	4.2	3.8	2.18	1.85	7.0	6.4	21.3	21.8
E	0.3	1.2	1.73	1.93	6.8	6.8	28.2	28.0
F	1.6	1.3	1.90	0.88	6.7	7.0	23.7	23.7
G	1.9	1.6	4.22	2.94	6.9	6.5	26.4	25.4
平均	3.1	2.5	2.03	1.59	6.9	6.6	24.8	24.6

10/31(15:00~18:00)の研修会では、実際の糖尿病歯周病医療連携ネットワークへの参加(医科の糖尿病治療と歯科の歯周病治療のやりとり)を前提とした話があります。実際にまだやりとりを考えてない先生方であっても、まず話を聞いてみる価値はあります。

参加を希望される先生方は、個々に県歯からの郵送物の中にある申し込み用紙に記入してファックスなさっても構いませんし、

山口透
(TEL)0965-37-2010
携帯090-3410-8322
FAX0965-37-2010
携帯メール
tohrudc@q.vodafone.ne.jp
パソコン tohrudc@yahoo.co.jp
tohrudc@icloud.com
いずれでもけっこうです)まで、ご参加の意思を連絡いただければ山口透がまとめて県歯に、八代歯科医師会の参加者を申し込みます。

yda8020.com

Evidence

Teeuw WJ, Gerdes VE, Loos BG.
Diabetes Care 2010 Feb;33(2):421-7.

糖尿病患者の血糖コントロールに対する歯周治療の効果

これまでの報告をシステマティックレビューという形でまとめるとともに、メタアナリシスにより解析。解析可能な371ケースの結果から、**歯周治療によるHbA1cの改善効果は0.4%**であった。

歯周治療によって糖尿病の血糖コントロールが改善する

ぜひ、ご参加をご検討くださるようお願い申し上げます。